

平成30年3月13日

常任理事・相談役各位

全日本プラスチックリサイクル工業会

会長 植田 常幸

司会 専務理事 磯野正幸

議事録作成 事務局 杉浦光行

平成29年度 第3回常任理事会 議事録

開催日時：平成30年3月7日（水）午後2時より午後6時

開催場所：名鉄グランドホテル11階

出席者 植田会長 石塚副会長 中村副会長 磯野専務理事 宇田川常任理事
福本常任理事 樫村常任理事 中山（晃）常任理事 中山（雄）常任理事
名古屋路常任理事 高田常任理事 武田常任理事 小池常任理事
田中常任理事 芝原常任理事 岡本常任理事
江上常任理事（監事） 二井常任理事（監事）
進藤相談役 杉浦事務局 浅野事務局会計担当

欠席者 山下常任理事 江上相談役 大塚相談役

（出席者 19名＋事務局 2名 出席者合計 21名 欠席者 3名 24名／24名）

植田会長の挨拶があり、総合司会担当の磯野専務理事の進行で議事が始まった。

議 題

1. 第42回通常総会（事業報告・決算報告及び事業計画案・予算案）及び懇親会について
2. カーボンフットプリント（CFP）について
3. 各ブロック「会員資格」調査について
4. リサイクル推進協議会の表彰について
5. その他

議 事

1. 第42回通常総会（事業報告・決算報告及び事業計画案・予算案）及び懇親会について

イ) 開催日について

日時 平成30年6月12日（火）

場所 名古屋市中村区椿町6-9

名鉄ニューグランドホテル

TEL052-452-5511

JR名古屋駅（西側、新幹線）から徒歩1分、ビッグカメラ隣接

ロ) 懇親会の会費について

個人会員及びブロック会員 有料5,000円/人

一般参加者（専務・常務・工場長等）有料10,000円/人

（注意）2年続けて出席者（常任理事・相談役・理事・事務局）は、有料

5,000円/人としたが、CFP会計から55万円の戻り金（第2回常任理事会福岡開催にて承認済）がある為、徴収しないこととなった。

ハ) タイムスケジュールについて

常任理事会 午前11時 ～午後 1時00分頃まで

昼 食（軽食カレーライス等） 午後1時00分～午後 1時50分頃まで

総会・講演会 午後 2時00分～午後 4時頃まで

懇親パーティー 午後 4時10分～午後 6時頃まで

二) 総会及び懇親会役割分担について

過去4年の役割分担一覧表を作成し、役割分担が重複しないよう配慮し、下記のように諮った所、承認された。

役割分担

◎総会次第（午後2時～午後3時頃まで）

①開会の言葉

②会長の挨拶

③総会成立宣言

④議長選出

⑤議事説明

監査報告

⑥来賓祝辞

⑦万歳三唱

⑦閉会の言葉

総合司会（武田 常任理事）（北陸）

（中村 副会長）（東日本）

（植田 会長）（愛知）

（福本 常任理事）（関東）

（石塚 副会長）（関東）

（磯野 専務理事）（愛知）

（江上 監事）（九州）

経済産業省 製造産業局 素材産業課 喜多課長補佐様

プラスチック循環利用協会 井田専務理事様

（岡本 常任理事）（関西）

（田中 常任理事）（京滋）

- ◎懇親会次第
- | | |
|--------|-----------------------------|
| ①会長の挨拶 | 総合司会(名古屋 常任理事)(愛知) |
| ②来賓の祝辞 | (植田 会長)(愛知) |
| ③乾杯 | (日本プラスチック有効利用組合 理事長 平野理事長様) |
| ④中々 | (進藤 相談役)(関東) |
| | (小池 常任理事)(九州) |

ホ) 来賓の手配について

◎総会来賓挨拶(下記2名)

経済産業省 製造産業局 素材産業課 喜多課長補佐様
プラスチック循環利用協会 井田専務理事様

◎懇親会祝辞(下記理事長1名)

日本プラスチック有効利用組合 平野理事長様(会費 6,000 円持参)
日本プラスチック有効利用組合 嶋倉事務局長様(会費 6,000 円持参)

へ) 平成29年度事業報告書及び平成30年度事業計画(案)について

磯野専務理事より報告があった。

平成30年事業計画(案)については(4)にCFPに於いて、既に取得済のPP、PE以外にPS、ABS、PPコンパウンドの3種の樹脂を取得することを加えた。

ト) 平成29年度収支(予算・実績)対比及びCFP平成29年度収支実績について

浅野会計担当より報告があった。

又、石塚副会長(CFP委員長)より補足説明でCFP会計より本会計へ55万円を戻す報告があった。

2. カーボンフットプリント(CFP)について

2018.1.13 CFP委員会議事録と2018.2.14(新規登録、新規プログラムへの移行時期)議事録を読み上げ、報告があった。

来年度中にPS、ABS、PPコンパウンドの3種の樹脂を取得するとし、アンケート調査依頼(ブロック単位毎にお願いします)、費用、スケジュール等詳細な説明があった。

3. 各ブロック「会員資格」調査について

事務局より、一覧表の中から「業の分類」「事業者」「地区」と3区分し、読み上げ説明があった。

この調査の目的は、組合員の増加及び活性化をはかるため、及び政府関係機関にプラスチックリサイクル業界の代表として認めてもらえる組合にしたい。そして新たな外国人技能実習制度についてプラスチック再生事業を受入れ、対象事業に認めて頂けるように働きかけたい。

4. リサイクル推進協議会の表彰について

平成30年度Aグループ 関東ブロック (52社)

会社名 (株)ユーアイ社 宇田川初夫社長

3月8日午前9時にプラスチック循環利用協会の富田氏宛に報告メールを送信した。

平成31年度Bグループ

東日本プラスチック (22社)・日本有効 (5社)

(ブロックの理事会の承認後、次回の常任理事会(6月)に報告承認することになった。)

5. その他

※資料配布

SDGSアクションプラン2018

平成29年12月

SDGS推進本部

詳細(メール発信)については事務局まで問い合わせをして頂くよう案内した。